

【休日の部活動の段階的な地域移行に関する実践研究】

拠点校		部	部活動名	関係団体	学校が抱える課題	事業概要
都市部	山形市立第六中学校	5	男子バレーボール部 女子バレーボール部 男子バドミントン部 女子バドミントン部 女子ソフトテニス部	山形市教育委員会 単一クラブやスポーツ少年団等を母体に新規クラブの立上げ準備中	①時間外勤務のうち部活動指導時間の割合が約5割 ②運動部顧問のうち、専門的な指導ができない教員 約5割 ③指導者の確保	①休日の部活動を地域スポーツ活動へ移行 ②クラブの組織化 ③運営委員会の設置
町村部	鮭川村立 鮭川中学校	3	野球部 女子バレーボール部 バドミントン部	鮭川村教育委員会 さけがわ友遊 C'love	①時間外勤務のうち部活動指導時間の割合が約4割 ②運動部顧問のうち専門的な指導ができない教員 約5割 ③指導者の確保	①クラブの組織化（体制整備・人材育成） ②学校部活動と総合型クラブの役割の明確化 ③ガイドラインの作成

【合同部活動の推進に関する実践研究】

実践校		部活動名	関係団体	学校が抱える課題	事業概要
都市部	天童市立第一中学校 天童市立第二中学校 天童市立第三中学校 天童市立第四中学校	野球部	天童市教育委員会 天童市野球連盟	①部員数が少なく、以前から学校単位で大会に参加することができない場合があり、今後、益々深刻化していくことが予想される。(各学校9~14名) ②時間外勤務のうち部活動指導時間の割合約4割(天童市) ③全ての学校に専門的な指導ができる顧問がいるわけではない。	①平日：ICTを活用し指導者からメニューの配信・リモートでの指導 休日：4校合同で活動(引率顧問は担当1名) ②大会参加の工夫